

建築設計業務発注状況アンケート結果

目的：建築設計業者が今後、自治体と協働し、地域資産となる建築を創り続け、建築文化の醸造に寄与できるシステムを模索・提案・構築する基礎資料とするため。

調査対象：和歌山県、和歌山県内30市町村の建築設計業務発注者

調査方法：郵送もしくは持参を行い、郵送またはE-mailによる回収

期間：2024年9月～2024年12月

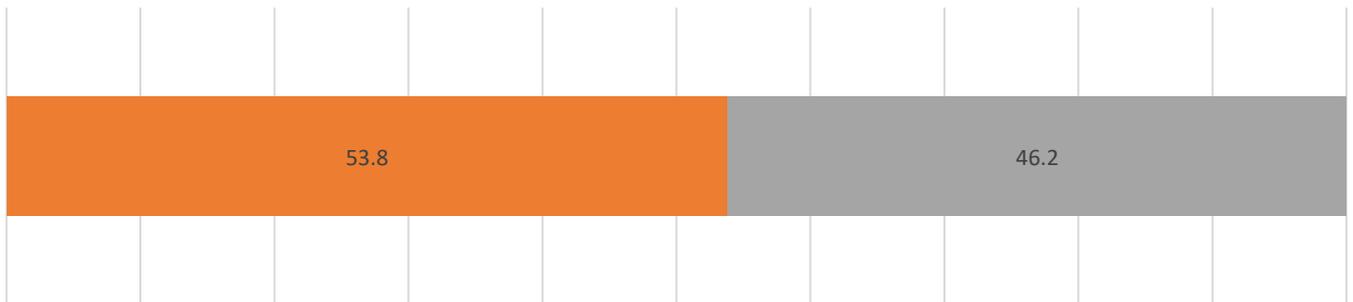
回収状況：13/31（回収率41.9%）

調査結果の見方：比率は全て小数点以下第2位を四捨五入し算出しています。

重複回答の場合は100%を上回ることがあります。

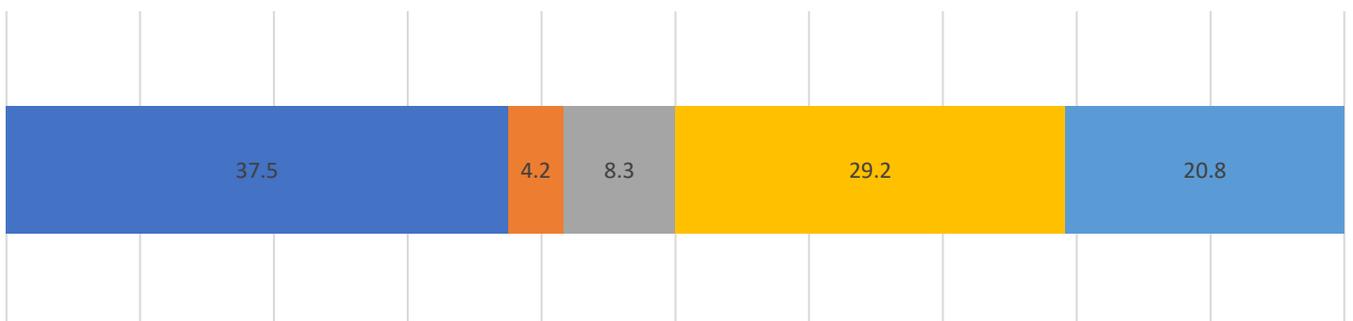
設問③の具体的な件名については表示していません。

① 我々、公益社団法人日本建築家協会とその活動をどの程度御理解頂いていますか？



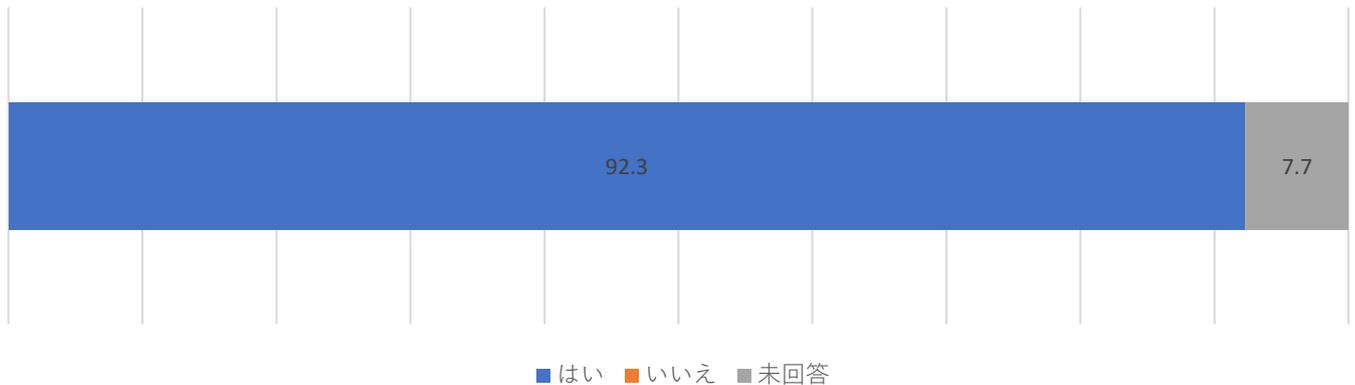
- その活動は、大変良く知っている。
- あることは知っていたが、具体的な活動については良く知らない。
- 全く知らなかった。

② 公共工事の設計者を決める方式として、どの方式が良いと思いますか。
(重複回答可)



- 競争入札
- 随意契約
- コンペ
- プロポーザル
- 設計・施工一括発注

③ 上記②の方式の中で現在までに、貴自治体において採用した方式がある。

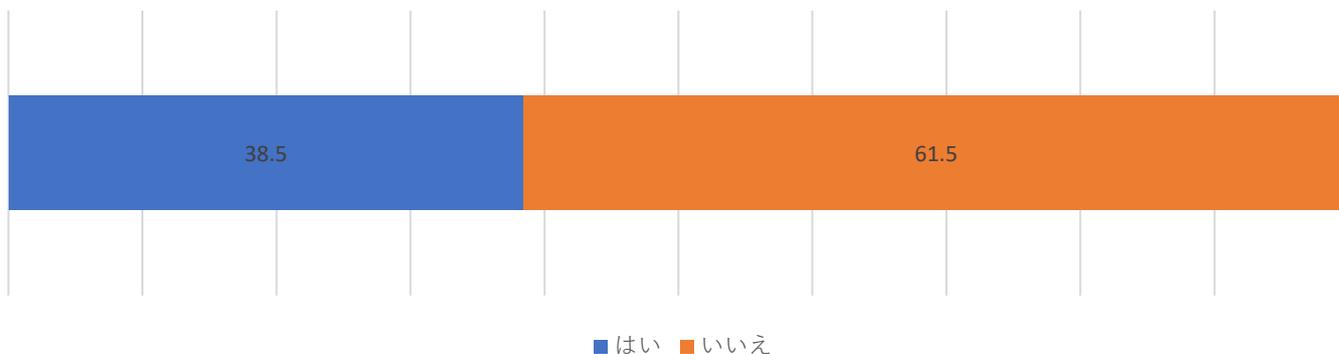


④ 前項③ではいと回答された方は、その方式を採用して良かった点、改善したい点等がありましたら、回答できる範囲でご回答ください。

- ・透明性や公正性が高い。（競争入札）
- ・総合評価落札方式と併せて採用することで工事の品質低下を防いでいる。（競争入札）
- ・プロポーザルにより設計施工一括発注する事業者を決定したが、その方式による採用についてノウハウの蓄積がなく、契約保証金や前払金、議会の議決に係る部分などの法的根拠が手探り状態である。（設計・施工一括）
- ・「設計」「建築」の段階から、実際に「運営」や「維持管理」として施設を使用する者の視点が入った効果的・効率的な施設設備を行うことができた。（設計・施工一括）
- ・民間事業者からのアイデアや設備内容、コスト削減案を活用できた。（設計・施工一括）
- ・安い金額で設計業務の発注ができた。（指名競争入札）
- ・町で求める仕様に対して、各企業の技術力や姿勢を容易に比較、選定することができた。（プロポーザル）
- ・イメージしやすい。（プロポーザル）
- ・金額が高くなる。建設費が高くなるイメージがする。（プロポーザル）

注意) () 内は②での回答

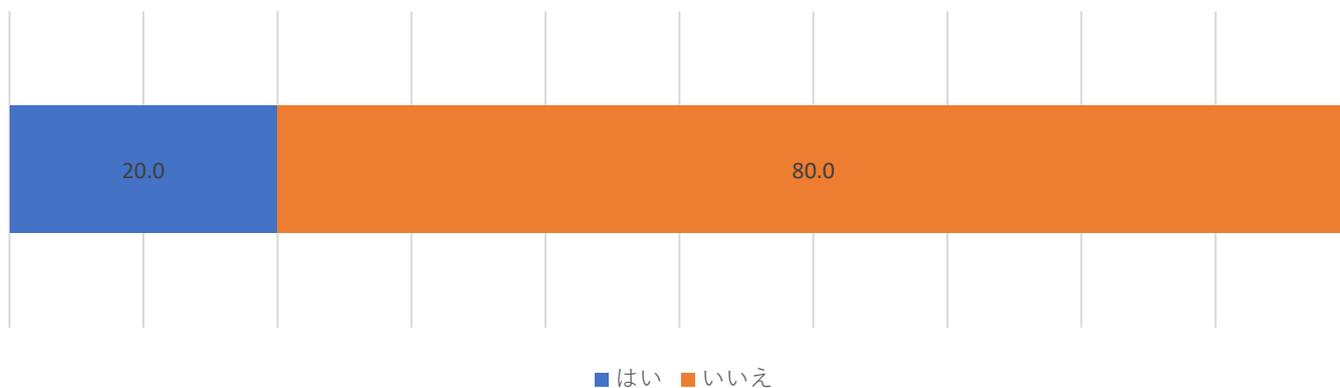
⑤ 今後、前項②の方式の中で採用を考えている、又は採用したい方式がある。



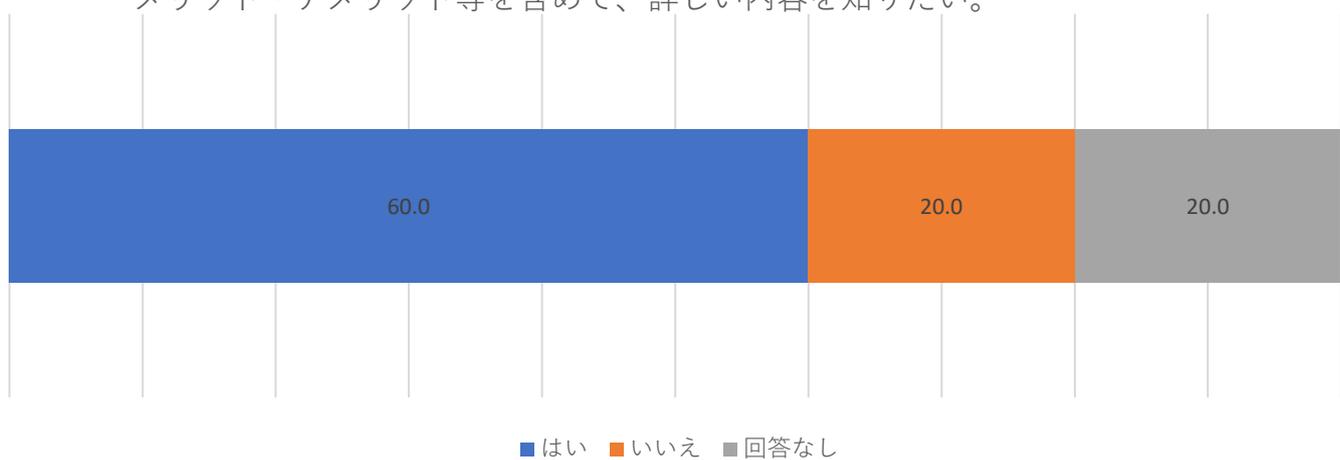
※はいと回答された方は、その方式名もご回答ください。

入札	20.0	競争入札	16.7
		随意契約	0.0
		コンペ	16.7
		プロポーザル	33.3
		DBO	33.3
随意契約	10.0	競争入札	0.0
		随意契約	0.0
		コンペ	0.0
		プロポーザル	0.0
		DBO	0.0
コンペ	10.0	競争入札	0.0
		随意契約	0.0
		コンペ	0.0
		プロポーザル	0.0
		DBO	100.0
プロポーザル	40.0	競争入札	16.7
		随意契約	0.0
		コンペ	0.0
		プロポーザル	33.3
		DBO	50.0
設計・施工一括発注 (DBO)	30.0	競争入札	20.0
		随意契約	0.0
		コンペ	0.0
		プロポーザル	20.0
		DBO	60.0

⑥ 上記⑤ではいと回答された方のみご回答ください。その方式について、採用したいが、採用の方法がわからない。



⑦ 上記⑤ではいと回答された方のみ、ご回答ください。その方式のメリット・デメリット等を含めて、詳しい内容を知りたい。



⑧ 前項②のC・D・Eの方式に関して、我々、公益社団法人日本建築家協会の協力があれば採用したい。

